

平成24年度 事務事業評価シート

※平成23年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	維持補修事業					継続			
コード	70	-	23	-	02	-	00	予算事業名	維持補修(市道)
担当部署	建設部	道路環境整備課			予算事業コード	会計 10	款 08	項 02	目 02

1. 事業の位置付けと関連計画等

第三次川越市総合計画後期基本計画における位置付け 位置付けなしの場合 法令による実施義務

基本目標(章)	3章	人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち	根拠となる法令、条例等	道路法
方向性(節)	2節	交通ネットワークの構築	個別計画等の名称	なし
施策	1	道路交通体系の整備		
細施策	3	安全で人にやさしい生活道路の整備		

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	市民を対象に、道路に係る公共の福祉を増進するために実施する。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	道路を常時良好な状態に保つよう、比較的中規模な道路の修繕等を行うとともに、住民からの要望等の対応を行う。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
予算額		533,720	493,000	492,921	481,030	384,500	
事業費	A	532,582	429,490	478,874	480,131	384,500	45,000
	B	81,400	81,400	81,400	74,000	59,200	59,200
総コスト(C=A+B)		613,982	510,890	560,274	554,131	443,700	104,200
正規職員(1年間の従事人数)		11.00人	11.00人	11.00人	10.00人	8.00人	8.00人
臨時職員(1年間の従事人数)		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
国県支出金	D	0	0	0	0	0	0
その他特定財源	E	0	0	0	0	0	0
市の財政負担(=C-D-E)		613,982	510,890	560,274	554,131	443,700	104,200

※24年度、25年度の事業費、人件費は見込額
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

成果	中心指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	指標の定義
成果	工事延長	m	19,554	21,100	17,427	17,876	各種修繕等の延長
中心指標の考え方	本事業は、成果指標を中心に評価する。						
指標に基づく評価	各種修繕を着実にやっている。						

5. 事業の実施を通じた分析・評価

(1) 現在の課題と状況	効率性に課題
<p>インフラに係る維持補修については、事故を防止したり、構造物が本来持つ機能を維持することが目的となる。その必要性は高いのだが、新しい何かを作り出すことと比較すると、必要性について認識されるのが難しい。また、予算・人員が減少する中でできる限り効率を上げているが、人員や予算などの費用をかけることで効率がよく、その費用に対して増える市民サービスは質・量ともかかる費用より多いと思われる。ただし、それは数値では測ることは難しい。</p>	
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)	
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	<p>インフラの維持補修が適正に行われなくなり、サービスが低下する。</p>
(4) 所属長自己評価(今後の方向性)	継続
<p>道路に対する市民からの要望や、迅速な対応が必要な修繕などを行う事業であるため、今後も継続する必要がある。今後はさらに、事業の必要性や費用対効果を検討し実施していきたい。</p>	